

2022 第 17 回全国ブロック選抜 U-12 体操競技選手権大会 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

2022 第 17 回全国ブロック選抜
U-12 体操競技選手権大会
広島県体操協会実行委員会

1 感染者等が発生した場合の対応に関する考え方

本基本方針はコロナ禍における 2022 第 17 回全国ブロック選抜 U-12 体操競技選手権大会をより安全・安心な大会として実施するために、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止することを目的としている。万一感染者等が発生した場合においては発生の時期や場所等の条件の違いによらず、全て医療機関への相談・受診が前提となる。その診断等の結果、必要に応じて保健・衛生機関の指示等に従うこととなる。また、問題が発生した場合は、第 17 回 U-12 体操競技選手権大会コロナ対策委員会で検討し対応する。構成メンバーは、本大会競技役員長、広島県体操協会理事長を実行委員会とする。

本基本方針では感染者等が発生した場合の対応について、幾つかの発生事案を想定し、それらに対する基本的な対応方法等について示すこととする。以下に示す基本的な対応例を参考に適切に対応することとする。なお、感染者等の発生による各競技大会への参加等の可否判断については、医療機関等の指示を遵守した上で保護者の責任において行うことを原則とする。

2 参加者の遵守事項

選手、監督や競技役員を含む、全ての大会関係者は、以下の記載内容を遵守すること。

- (1) 大会出場辞退等の判断は保護者の責任において行うことを原則とする。
- (2) 監督(コーチ)は選手全員の健康状況を把握し、体調不良者が発生した場合は、直ちに本大会コロナ対策委員会へ報告すること。
- (3) 体調不良者や感染者が発生した場合の対応について、事前にクラブ・保護者と検討しておくこと。
- (4) 参加者(役員、審判員も含む)は、大会 7 日前から自身の健康チェックを行い、毎日確実に健康チェックシートに記入すること。
- (5) 参加者は競技会場での行動について、本ガイドラインの内容を遵守し、感染防止に努めること。

3 感染者・濃厚接触者・体調不良者の定義について

- ・感染者・PCR検査(LAMP法、TMA法も含む。※以下同じ)、抗原定量検査または抗原定性検査で陽性と判定された者とする。
- ・感染者の発生日とは症状が出始めた日とし、発症日が不明な場合は陽性と判定された検体採取日とする。

(1) 濃厚接触者

- ・濃厚接触者は所轄保健所の判断による。
- ・濃厚接触者の発生日とは感染者と接触した日とする。(複数日の場合には大会に最も近い日)
<参考>濃厚接触者の定義では、「感染が確認された方と近距離で接触あるいは長時間接触し、感染の可能性が相対的に高くなっている方」とされており、距離の近さと時間の長さを重要な判

断要素として、「必要な感染予防をせずに手で触れること、または対面で互いに手を伸ばしたら届く距離（1 m程度以内）で15分以上接触があった場合には濃厚接触者と考えられる」とされている。

- (2) 体調不良者・発熱（37.5℃以上）や風邪症状（咳、のどの痛み）、だるさや息苦しさ、味覚や嗅覚の異常など健康チェックシートにおけるチェック項目該当者または医師（看護師）により体調不調を認められた者を感染疑い者とする。ただし、健康チェックシートにおけるチェック項目該当者であっても、次の①、②に該当するものは除くこととする。
- ・体調不良者の発生日とは、健康チェック表シートのチェック項目に該当があった日または医師（看護師）により体調不調を認められた日とする。
 - ①医師や保健所等により感染者である可能性が低いと診断された場合。
 - ②全チェック項目のうち「同居家族や身近な知人で感染が疑われる方」のみ該当者であり、かつ感染が疑われる同居家族が身近な知人が以下のア～ウの場合。
 - ア PCR検査または抗原定量検査により陰性と判断された場合。
 - イ 医師や保健所等により感染者である可能性が低いと診断された場合。
 - ウ 症状発症（発症日は含めない）の2日前から10日後までの期間に感染が疑われる同居家族や身近な知人と接触していない場合。

4 大会前・大会期間中・大会終了後、7日間の連絡について

【連絡先】 広島県体操協会 理事長 田坂 利明

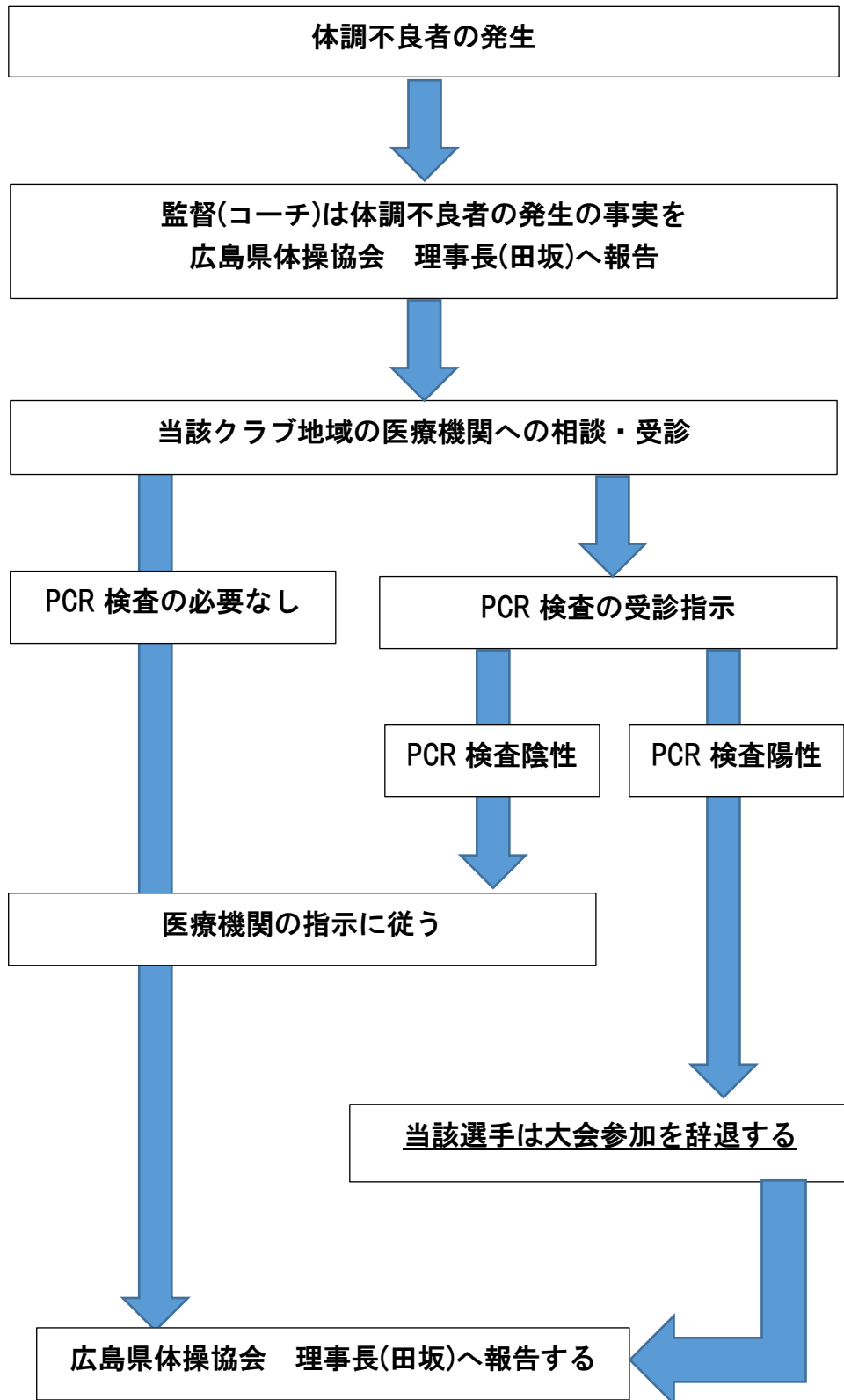
メール tasaka@h-gym.jp

携帯電話 090-3172-4345

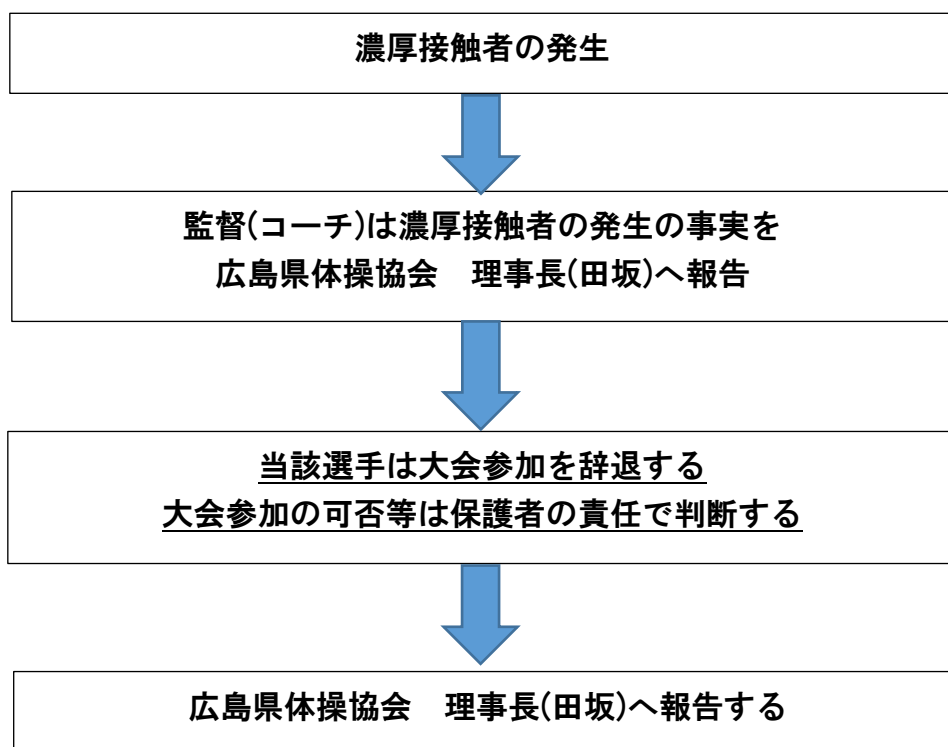
広島県体操協会 電話 0848-38-2571 FAX 0848-38-2572

5 感染者、濃厚接触者、体調不良者が発生した場合の対応について

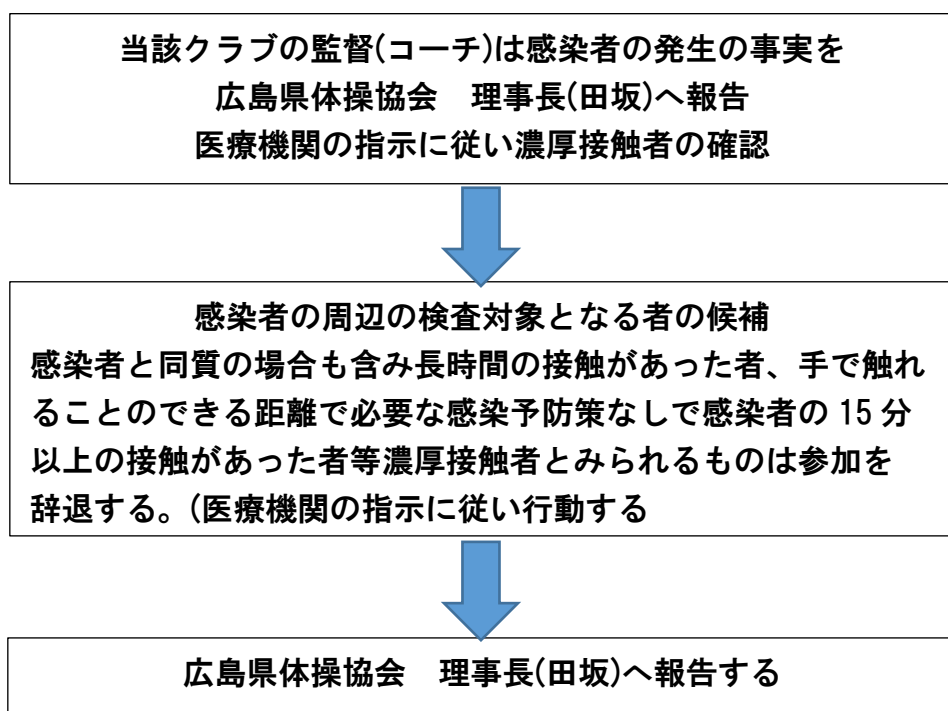
(1)-1 大会前(7日前)に体調不良者が発生した場合の対応について



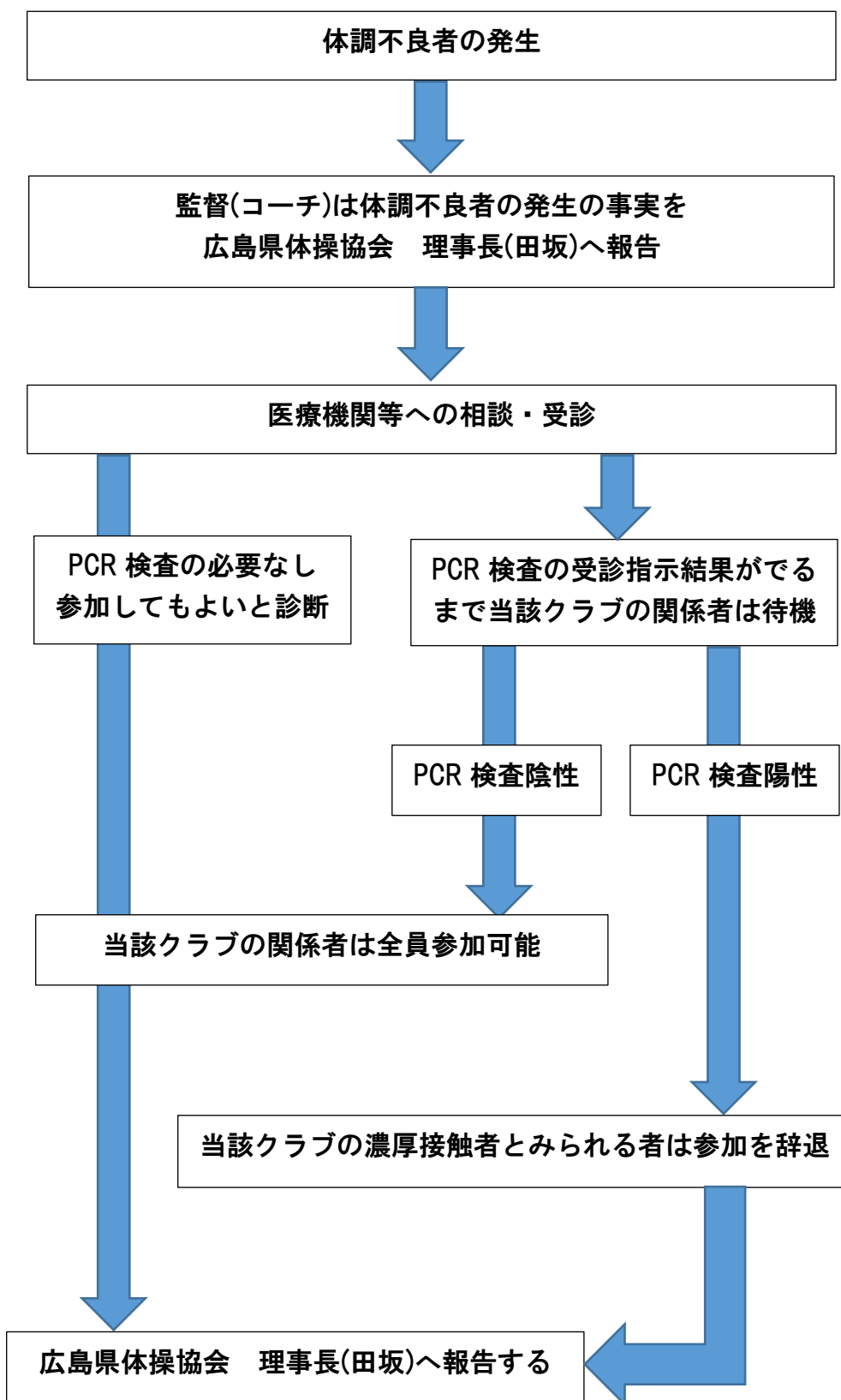
(1)-2 大会前(7日前)に濃厚接触者が発生した場合の対応について



(2)-1 大会期間中に感染者が発生した場合の対応について

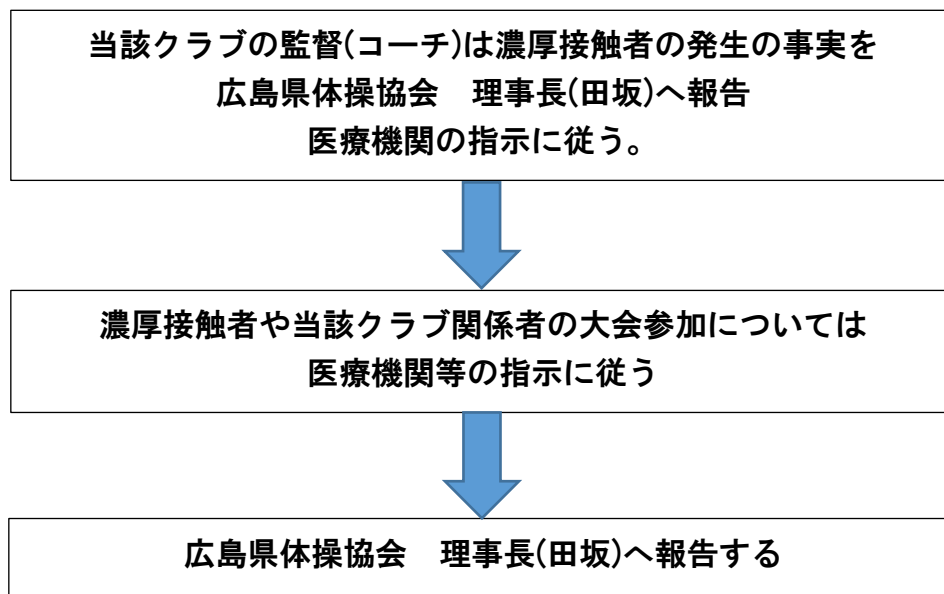


(2)-2 大会期間中に体調不良者が発生した場合の対応について

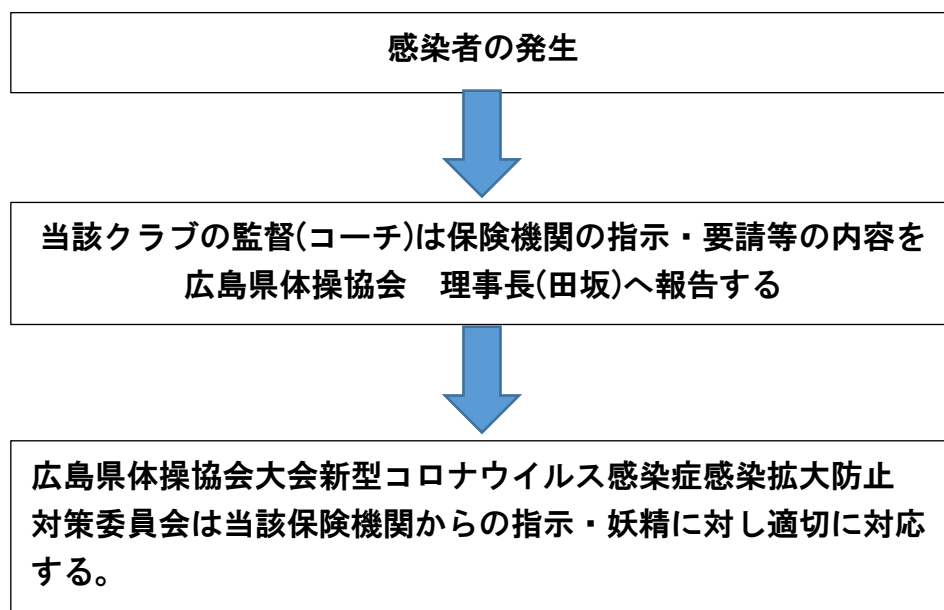


(2)-3 大会期間中濃厚接触者が発生した場合の対応について

(当該クラブに感染者が出て濃厚接触者となった場合は、5 (2) -1 を参照)



(3) 大会終了後(7日間)に感染者が発生した場合



6 体調不良者等が発生した場合の相談窓口等

- ・発熱等で医療機関を受診する際は、必ず事前に電話連絡をお願いします。

新型コロナの検査を検討されている方へ

現在、急速な感染拡大が進んでおり、医療機関がひっ迫しています。

症状のある方が医療機関にかかれなくなるおそれがあるため、無症状の方で陰性確認のためなど、**検査を受けることを目的とした医療機関の受診は控えていただき**、広島県が運営するPCRセンターや登録薬局等での検査をお願いします。

無症状の方

広島県が運営するPCRセンターや登録薬局等での検査をお願いします。

※PCRセンターは完全予約制となっておりますので、事前に予約してください。

会場や予約方法などについては、右の二次元コードから広島県ホームページをご確認ください。



発熱等の症状がある方

かかりつけ医へ受診してください。

▼ かかりつけ医がない場合など

広島県ホームページ掲載の「診療・検査医療機関」のリストにある医療機関を受診してください。

医療機関リストや注意事項などについては、右の二次元コードから広島県ホームページをご確認ください。



7 参加辞退等に伴う経費負担について

本大会実施時における COVID-19 拡大防止に関する基本方針に基づき、参加クラブ（選手、監督ほかチーム関係者）その他大会関係者が支払うPCR等検査料、治療費、宿泊キャンセル料、交通費などの経費については、個人負担となります。

8 「健康チェックシート」の自己管理・自己保管について

(1) 選手・監督・コーチ等

- ・健康チェックシート「様式 1」を大会 HP よりダウンロードし、大会 7 日前より来館初日まで毎日の検温と健康チェックを記録し、自己管理・自己保管すること。※提出の必要はありません。
- ・発熱などの症状が起きた場合、必ずクラブの監督(コーチ)に報告すること。
- ・大会期間中は、来館当日、毎回、入館前に「体調管理チェック」を google フォームで行うこと。
- ・大会終了後、健康チェックシート「様式 2」により、検温と健康チェックを行うこと。※提出の必要はありません。

(2) 大会役員、審判員、視察員、報道等

- ・健康チェックシート「様式 1」を大会 HP よりダウンロードし、大会 7 日前より来館初日まで毎日の検温と健康チェックを記録し、自己管理・自己保管すること。※提出の必要はありません。
- ・発熱などの症状が起きた場合、広島県体操協会理事長 田坂 (090-3172-4345) に報告すること。
- ・大会期間中は、来館当日、毎回、入館前に「体調管理チェック」を google フォームで行うこと。
- ・大会終了後、健康チェックシート「様式 2」により、検温と健康チェックを行うこと。※提出の必要はありません。

(3) 観客・観戦者等

- ・健康チェックシート「様式 1」を大会 HP よりダウンロードし、大会 7 日前より来館初日まで毎日の検温と健康チェックを記録し、自己管理・自己保管すること。※提出の必要はありません。

- ・保護者と同伴する乳幼児については、保護者の監督のもと、入館、その後の健康チェックを行うこと。
- ・大会期間中は、来館当日、毎回、入館前に「体調管理チェック」を google フォームで行うこと。
- ・大会終了後、健康チェックシート「様式2」により、検温と健康チェックを行うこと。※提出の必要はありません。

9 入館について

(1) 選手、監督、コーチ等

- ・参加者には受付初日にIDを渡し、IDを所有する者のみ入館を許可する。
- ・消毒液での手指消毒、体温測定機器等での検温を受けて入館すること。
- ・37.5℃以上の場合、入場することはできない。その後は5(2-2)のフローに従って行動すること。
- ・大会期間中は、来館当日、毎回、入館前に「体調管理チェック」を google フォームで行うこと。

(2) 審判員等、大会役員・視察員・報道等

- ・受付初日に審判員のIDを渡し、大会期間中、館内ではIDを着用しておくこと。
- ・消毒液での手指消毒、体温測定機器等での検温を受けて入館すること。
- ・37.5℃以上の場合、入場することはできない。その後は5(2-2)のフローを基にして行動すること。
- ・大会期間中は、来館当日、毎回、入館前に「体調管理チェック」を google フォームで行うこと。

(3) 観客・観戦者

- ・大会期間中は、来館当日、毎回、入館前に「体調管理チェック」を google フォームで行うこと。
- ・保護者と同伴する乳幼児については保護者の監督のもと入場することができる。
- ・消毒液での手指消毒、体温測定機器等での検温を受けて入館すること。
- ・入館時、観客席の混雑を避け、常にソーシャルディスタンスをこころがけること。
- ・37.5℃以上の場合、入場することはできない。その後は5(2-2)のフローを基にして行動すること。

10 競技に関すること

- (1) 選手は、競技や練習時以外マスクを着用すること。選手以外は常時着用とする。
ただし、息苦しさを感じる場合は外してもよいが、会話を控えること。
- (2) 昼休憩並びに競技終了後に選手席の消毒を行う。
- (3) 種目開始のあいさつについては、選手席から行うこと。※演技終了後は行わない。
- (4) 選手席は各種目に用意されている。演技前練習をした後、演技順3番目以降の選手は原則として選手席へ戻る。
- (5) 選手を含める来館者全てにおいて、発声を伴う応援、演技後の握手やハイタッチは控えること。
- (6) 炭酸マグネシウムは参加者、参加クラブで準備すること。
- (7) 競技会場で使用する音響機器は、音楽係が操作を行う。監督、コーチは再生の合図を音楽係に合図をすること。

11 式典について

- (1) 開始式は、開始式とし時間を短縮する。
- (2) 表彰は、男女個人総合の表彰とU-12育成選手の認定証の授与を時間を短縮して行う。

- (3) 表彰式においては、個人総合の表彰のみを実施する。
- (4) 種目別については、入賞者一覧表での発表に代え、表彰は行わない。
※賞状及びメダルは、本部室で渡します。

12 諸会議について

- (1) 監督会議は、紙面会議とする。
- (2) 審判会議の次第については簡略化する。

13 更衣室について

- (1) 男女それぞれ余裕のある更衣スペースを準備する。
- (2) 更衣室の利用時間は極力短くなるよう貼紙を掲示する。

14 役員控室・補助員控室に関すること

- (1) 適時、換気を行う。
- (2) 控室の利用時間は極力短くなるよう貼紙を掲示する。

15 その他

- (1) 手指消毒液を館内に複数配置する。
- (2) 競技会場を定期的に換気する。
- (3) 館内での食事場所は観客席のみとし、向かい合っでの食事や会話を避ける。
- (4) トイレには掲示等で手洗いを呼びかける。参加者はタオルやハンカチを用意すること。
- (5) その他、各自必要なアルコールや除菌シートは個人で用意すること。